



# 瑞山会会報

## No.53

編集発行  
名古屋市立大学  
経済学部同窓会  
瑞山会編集部

<http://www.asahi-net.or.jp/~IW3K-KJM/zuizan.html>

平成28年 7月20日発行



## 平成28年度瑞山会総会開催



平成28年度瑞山会総会が去る6月18日(土)、名鉄ニューグランドホテル7階「扇の間」にて午後4時定刻通り中野理事(6期)の司会で開会。物故者への黙祷の後、議長に黒宮代議員(5期)を選出し、前田会長(1期)により27年度事業及び会務報告があり、事業部活動、在校生への支援活動(卒業生学業等優秀者表彰)、年3回の経済学部長等先生方と瑞山会理事との話し合い、開学65周年記念式典や行事の運営・開催状況を中心に報告。引き続き27年度決算報告を鈴木会計部長(1期)から行い、松原監事(4期)による監査報告の後に質疑を経て採決。満場一致で事業報告及び決算が承認されました。

28年度事業計画について前田会長から提案。キーワードとして「コミュニケーション」を挙げ、事業部活動の充実、より効果的な卒業生学業等優秀者への表彰、経済学部先生方と瑞山会理事との情報交換として新人教員歓迎会などの場の活用、支部活動の活性化、経済学部へ寄付活動の方針説明、瑞山会ホームページとフェイスブックの利用促進という内容の説明がありました。28年度予算は引き続き前田会長から案に対する説明がなされ、その後28年度事業計画と予算について満場一致で承認。続いて前田会長より、会長職退任と後任として村井副会長(6期)、新副会長に中野理事と田中理事(7期)などを核とした役員案の提案、中野理事による瑞山会会則修正提案があり共に満場一致にて承認されました。最後に前田前会長より退任に伴い瑞山会会員の協力に対する謝辞、村井新会長による就任の挨拶をもって平成28年度瑞山会総会は閉会致しました。

懇親会も4時半過ぎより開催。会場には医学部同窓会(瑞友会)から山本会長、薬学部同窓会(薬友会)から河村会長、看護学部同窓会から岡嶋会長、経済学研究科同窓会(剣陵会)から細川会長の各ご代表と、現経済学部教員、現役学生(3回生)40名を加え約130名の参加を頂きました。冒頭、来賓を代表として三澤経済学部長



から、「瑞山会」と経済学部との良い関係をこれまで同様、これまで以上に深めていきたい、今年の旬の言葉で表せば『お互いがお互いのアモーレでありたい』そういった関係を築き上げていきたいとのご挨拶を頂きました。引き続き栗野顧問(1期)より力強い乾杯の発声を頂きました。その後、各テーブルでは現役学生から積極的に会員や教員と交流を図ろうとする姿や、肩の荷を下ろされリラックスされた表情の前田前会長にねぎらいの言葉をかけられる方々が見受けられるなど活発な懇親が進みました。また、例年になく多くの会員にご参加いただき、これもまた盛会となる大きな要因になったようです。途中ビンゴゲームで賑々しく交流を図り、和やかながらも名残惜しい中、村井新会長による会員に対するさらなる瑞山会発展へのご協力の力強い呼びかけを中心とした就任挨拶、そして、都島理事(3期)による近い将来に新社会人となる現役学生に対する熱いメッセージを込めた中締めと続いて閉会いたしました。

今年度の総会・懇親会に様々なご都合でご出席いただくことができなかった皆様、ご多忙中とは存じますが是非一度足を運んでみてはいかがでしょうか。きっと新しい発見や感動に巡り合えることと思います。

次回総会は、平成29年6月17日(土)名鉄グランドホテルにて午後4時より開催させていただきます。



## ご挨拶



6期生、1973（昭和48）年卒  
会長 村井 清

この度の平成28年度総会で会長を仰せつかりました村井清です。瑞山会は、1978（昭和53）年に設立されて38年が経過、会員数9千人余を数えます。この瑞山会会長就任にご承認いただき身の引き締まる思いとともに責任の重さを痛感する次第

です。

今まで栗野初代会長、前田二代目会長はじめ1期生の皆様がこの瑞山会を発足させ今日までリードされてきました。その三代目を託されたわけですが、私は2002年理事就任、直近5年は副会長を経験しているとはいえ経験不足且つ浅学菲才ですので、これまで同様あるいはそれ以上に、諸先輩の方々、副会長、理事の皆様はじめ会員諸氏のご理解とご協力がなければなりません。何卒よろしくお願いいたします。

さて瑞山会会則の第3条は「本会は会員相互の親睦をはかるとともに、母校の発展に寄与することを目的とする」としてあります。私はこの原点に立ち返って会長職を務めたいと思います。会員相互の親睦につきましては、これまでの実績をベースに各支部、各地域での活動を支援することを考えたいと思います。また母校の発展に寄与することでは9千名を超える会員の活躍する姿は準会員である現役学部生の目標ともなることから会員情報が収集できる仕組みづくりを模索したいと思います。幸いこの4月に就任されました三澤経済学部長も「卒業生の活躍情報は大学としての大きな財産である」とのお考えをお持ちであることから大学側との連携をしてみたいと思います。

巷間「三代目は身上を潰す」と言われます。一方「三代続けば末代続く」とも置き換えられるとのこと。末永く瑞山会があり続けるために次代に引き継げる後進を育成することも我々の役割と自覚して会運営を進めたいと考えます。

最後に会員の皆様をはじめ関係する皆様のご健勝を祈念申しあげ、絶大なるご理解とご協力賜りますよう再度お願い申し上げまして会長就任の挨拶とさせていただきます。



前 会長  
前田 勝昭

## 感謝

二代目の瑞山会会長に就任してから、20余年が経過しておりました。この間、会員相互のコミュニケーションの充実と協調を目的に、テニス、バーベキュー、ゴルフ、麻雀等数多くの事業が発案、企画、開催され、皆様にご参加いただきました。

薬友会館をお借りして実施される花見の会では、医学部、薬学部と同窓会との情報交換を行い、各学部と同窓会総会には相互に参加し、連携と意思疎通をはかっております。

在学生には様々な形で助成をさせていただきました。新入生オリエンテーションで瑞山会の活動紹介をし、その日の昼食代を瑞山会が負担しております。隔年、3・4年生を対象とした授業（瑞山会連携講座）にて有志が講師となり、社会人の先輩としての経験や叡智を学生に学んでいただいております。年一回開かれる瑞山会総会には学生100名超をご招待しております。卒業時には教授会よりご推薦いただいた5名を成績優秀者として表彰しております。

学部の発展にも協力させていただきました。経済学部創立35周年記念事業を瑞山会と学部との共同にて開催し、日中経済学術交流会議・名古屋会議への参加、経済学部創立50周年記念事業にも参加協力いたしました。我々同窓生は大学の発展とともにあるという心構え、そして期待があるからこそ早く実行させていただいたことであります。

これらの事業活動を大過なく遂行できましたのも、私を陰になり日向になり支え助けてくれた庶務部、事業部、編集部、名簿部、会計部等の各理事のご協力があったからこそと心より感謝いたしております。心残りなことは、我々同窓生が学部の教員に現在は2名しかいらっしゃらないことです。お互いの意思を正しく長く継続して伝え合うためにも、一人でも多くの同窓生が教員として大学に在籍し、瑞山会と大学との架け橋となっていきたいものと思っております。

会長の職を辞するに当たり、皆様への深い感謝とともに、次期会長職をお引き受けいただきました村井さんには心から御礼を申し上げます。

最後となりましたが、同窓会・瑞山会、そして名古屋市立大学経済学部が今後ますます発展されますことをお祈り申し上げます。

# One For All, All For One

## ～団結と連携～



名古屋市立大学・経済学部長  
三澤 哲也

本年4月より、名古屋市立大学大学院経済学研究科長・経済学部長を拝命いたしました三澤哲也と申します。浅学菲才な私ですが、これから2年間、大学・部局の未来の発展に向けて微力ながら精一杯努めて参る所存でございます。よろしくお願い申し上げます。

4月14日から続くこの度の熊本大震災におきましては、多数の死傷者の発生、家屋の倒壊を含めて各種インフラに甚大な被害が発生し、いまなお続く余震の中、多くの人々が避難所生活を強いられておられます。被災された皆様に心より哀悼の意を表します。瑞山会会員の皆様にも、様々なご関係で被害に遭われたお知り合いがいらっしゃるのではないのでしょうか。心よりお見舞い申し上げますとともに、熊本の一日でも早い復興を心よりお祈りしたいと思います。

さて、上のタイトルですが、これは私が経済学部長候補として所信表明した際のものであり、昨年のラグビーW杯におけるオールジャパンの活躍にあやかって(?)掲げたものです。なぜこれを書いたか、まずはその理由の一端をご紹介しますと思います。

ご周知の通り、名市大・経済学部は創立以来半世紀がすぎ、1万名にならんとする有為な卒業生の皆さんを地元東海地域を中心に各界に輩出して参りました。そして依然として優秀な教職員・学生を抱え発展しつつあることはご同慶の至りであります。一方、大学間競争が国内外的にますます激化しつつある中で、たとえばかつて日本で初めて夜間社会人大学院を設置したことなどに代表されるように、つねに時代を先取りした企画にチャレンジし、その存在感を大学内外にアピールしてきた輝きが、若干薄れた印象もあります。この現状を打破するには、経済学部の関

係者 ―教職員、在学生はもちろんのこと、同窓であられる瑞山会の皆様も含めて― が団結し、同時に組織内外との様々な連携を深めることで、思ってもみない新企画を展開し、それを広く世間にアピールすることが重要と考えます。表題にはその意図と希望を込めております。

幸い、最近、様々な夢のある明るい連携企画が経済学部、あるいは大学院経済学研究科で展開されております。例えば医学研究科、薬学研究科との連携により経済学研究科内に「医療経済マネジメントコース」が今年度設置され、学内外で高い評価を受けております。また現在、名古屋工業大学とのコラボ企画も進行中です。学部の講義でも、昨年度より東海財務局、中日新聞社、名古屋市立大学会計人会、愛知中小企業家同友会等々、外部団体との連携講座が続々誕生しました。いずれも学生たちの人気が高く、実務教育の充実に寄与していただいております。

中でも、平成19年度よりご提供いただいております「瑞山会連携講座」につきましては、現役学生諸君にとって大いに刺激になっており、諸先輩方の立派なご活躍ぶりは、彼らのキャリアパス意識の形成に少なからず良い影響を与えているようです。ご協力いただいております瑞山会の皆様に改めて御礼申し上げます。会員の皆様におかれましては、ご講義のご依頼をお願いさせていただくこともあろうかと存じます。その節には後輩たちのために、何卒ご快諾いただけますようお願い申し上げます。ちなみに、御蔭様で就職を希望する学生の就職率は3年続けて99.5%という高率を記録しました。現役学生諸君の健闘ぶりも併せて喜んでいただければ幸いです。

繰り返しになりますが、大学・部局の明るい未来実現のために皆がスクラムを組んで、連携しながら様々な企画の実現に向け前進し、その成果が大学・部局・個人に還元される ―そのような夢を描きつつ、今後の任務に当たりたく存じます。瑞山会の皆様には何かとお世話になりますが、何卒宜しくご交誼ご協力のほど、お願い申し上げます。

## ●平成27年度 決算報告

第38期貸借対照表  
(平成28年3月31日現在)

(単位:円)

| 借方      | 金額         | 貸方          | 金額         |
|---------|------------|-------------|------------|
| 普通預金・現金 | 12,410,494 | 名簿発行引当金     | 500,000    |
| りそなMMF  | 1,320,700  | 基金積立金       | 33,231,194 |
| 利付国債    | 20,000,000 | (うち当期基金取崩し) | (△81,729)  |
| 合計      | 33,731,194 | 合計          | 33,731,194 |

## 第38期収支計算書

(自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)

(収入の部) (単位:円)

| 勘定科目                | 予算額(A)    | 実績額(B)    | 差額(A)-(B) |
|---------------------|-----------|-----------|-----------|
| 会費収入<br>(新入会費242名分) | 4,840,000 | 4,840,000 | 0         |
| 各部預金利息              | 5,000     | 2,159     | 2,841     |
| 基金利息                | 50,000    | 48,050    | 1,950     |
| 名簿売上(第10号)          | 0         | 4,000     | -4,000    |
| 基金取り崩し              | 510,000   | 81,729    | 428,271   |
| その他収入(注1)           | 0         | 20,000    | -20,000   |
| 収入計                 | 5,405,000 | 4,995,938 | 409,062   |

(注1)HOME COMING DAY 講師(2名)より講師謝金 寄付

(支出の部) (単位:円)

| 勘定科目        | 予算額(A)    | 実績額(B)    | 差額(A)-(B) |
|-------------|-----------|-----------|-----------|
| 名簿発行引当金     | 400,000   | 500,000   | -100,000  |
| 名簿管理費用      | 60,000    | 54,000    | 6,000     |
| 会報発行費       | 850,000   | 877,726   | -27,726   |
| 総会費(注1)     | 1,500,000 | 1,580,255 | -80,255   |
| 事務運営費(注2)   | 345,000   | 481,050   | -136,050  |
| 通信費         | 100,000   | 81,657    | 18,343    |
| 事業費(注3)     | 650,000   | 675,550   | -25,550   |
| 経済学部寄付金(注4) | 1,500,000 | 745,700   | 754,300   |
| 予備費         | 0         | 0         | 0         |
| 支出計         | 5,405,000 | 4,995,938 | 409,062   |
| 当期剰余金       | 0         | 0         | 0         |
| 合計          | 5,405,000 | 4,995,938 | 409,062   |

(注1)総会懇親会出席者総数 132名(内現役学生招待者数 62名)

(注2)1、理事会 4 回

2、経済学部棟2階談話室にロッカーの購入(154,656円)

(注3)1、うち支部補助金:瑞鳳会、自動車部OB会、瑞通会、名古屋銀行瑞山会

2、28年3月期卒業生の中から成績優秀者5名を表彰

(注4)1、経済学部新入生歓迎オリエンテーション参加者

昼食代(525,700円)及び講師料(1名分)

2、HOME COMING DAY 講演会 講師謝金(2名分)

3、OB講義 講師料(7名分 150,000円)

## ●平成28年度 予算

## 第39期収支計算書

(自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)

(収入の部) (単位:円)

| 勘定科目       | 予算額(A)    | 前年実績額(B)  | 差額(A)-(B) |
|------------|-----------|-----------|-----------|
| 会費収入(新入会費) | 4,800,000 | 4,840,000 | -40,000   |
| 各部預金利息     | 3,000     | 2,159     | 841       |
| 基金利息       | 50,000    | 48,050    | 1,950     |
| 名簿売上       | 0         | 4,000     | -4,000    |
| 基金取り崩し     | 162,000   | 81,729    | 80,271    |
| その他収入      | 0         | 20,000    | -20,000   |
| 収入計        | 5,015,000 | 4,995,938 | 19,062    |

新入会費・予算額は、平成28年5月入金額(240名分)

(支出の部) (単位:円)

| 勘定科目        | 予算額(A)    | 前年実績額(B)  | 差額(A)-(B) |
|-------------|-----------|-----------|-----------|
| 名簿発行引当金(注1) | 500,000   | 500,000   | 0         |
| 名簿管理費用(注2)  | 60,000    | 54,000    | 6,000     |
| 会報発行費(注3)   | 900,000   | 877,726   | 22,274    |
| 総会費         | 1,500,000 | 1,580,255 | -80,255   |
| 事務運営費       | 415,000   | 481,050   | -66,050   |
| 通信費         | 100,000   | 81,657    | 18,343    |
| 事業費         | 740,000   | 675,550   | 64,450    |
| 経済学部寄付金(注4) | 800,000   | 745,700   | 54,300    |
| 支出計         | 5,015,000 | 4,995,938 | 19,062    |

(注1)平成30年12月名簿発行に関わる同窓会負担予定額引当分

(注2)個人情報管理費用

(注3)会報年1回発行費用

(注4)1、新入生歓迎オリエンテーション関連費用(400,000円)

2、留学支援制度(仮称)等

## 平成28年度役員名簿 ○印:新任・☆印:新理事

## 理事

●会長 村井 清○ 6期生 (山本)

●副会長 中野 重治○ 6期生 (山本)

田中 喜夫○ 7期生 (岡崎)

●顧問 児島 完二 22期生 (妙見)

栗野 泰次 1期生 (大山)

前田 勝昭○ 1期生 (岡崎)

## 庶務部

●庶務部長 伊藤 孝 6期生 (山本)

●副庶務部長 黒宮 孝二○☆ 3期生 (柴田)

●庶務部 近藤 常夫 1期生 (平田)

鬼頭 等 3期生 (岡崎)

渡辺 尚泰 3期生 (柴田)

八木 得三 5期生 (山本)

荒深美和子 9期生 (木村)

倉地 弘美 14期生 (松永)

木村 剛 17期生 (辻)

吉田 和生 20期生 (國村)

田中 多聞○ 31期生 (岡崎)  
(編集部兼務)

## 編集部

●編集部長 山田 一利○ 6期生 (山本)

●副編集部長 中村 英利 20期生 (西田)

●編集部 楠原 茂 1期生 (松永)

多和田 眞 4期生 (岡崎)

中野 重治 6期生 (山本)

伊藤 啓人 6期生 (妙見)

(名簿部長兼務) 鈴木 正彦 7期生 (芝原)

田中 喜夫 7期生 (岡崎)

寺沢 賢治 11期生 (牛嶋)

水野 誠 13期生 (宮川)

松川 倫典 16期生 (塩見)

湯浅 伸庸 18期生 (安藤)

服部 篤典 18期生 (安藤)

鈴木 正 19期生 (星野)

石川 勇治 21期生 (上村)

柴田 光晴 22期生 (神山)

家田 嘉人 23期生 (星野)

佐藤 哲也 24期生 (宮川)

若松 理恵 26期生 (國村)

松浦 理早 28期生 (星野)

清水 綾子 30期生 (多和田)

杉田 明子 30期生 (安藤)

田中 多聞 31期生 (程島)

(庶務部兼務) 西脇 桂 33期生 (安藤)

松澤 孝宏☆ 33期生 (藤本)

松尾 祐次 34期生 (森田)

新美 雅子 44期生 (大野)

田中 駿☆ 49期生 (吉田)

## 事業部

●事業部長 細野 博行○ 6期生 (山本)

●副事業部長 木河 勇二○ 21期生 (岩橋)

●事業部 逸見 和弘 1期生 (松永)

佐藤 忠彦 1期生 (金子)

都島忠比古 3期生 (山本)

木村 新作 5期生 (岩橋)

杉浦 晴義 5期生 (松永)

岡田美津雄 10期生 (中居)

後藤 兼秀 12期生 (西田)

村岡 範久 15期生 (松井)

畔柳 一 19期生 (星野)

浅野 雅幸 35期生 (松村)

伊藤 佑真☆ 49期生 (中山)

## 名簿部

●名簿部長 伊藤 啓人○ 6期生 (妙見)

(編集部兼務) ●副名簿部長 児島 完二 22期生 (妙見)

●名簿部 中村 正治 5期生 (木村)

橋本 光生 18期生 (醍醐)

## 会計部

●会計部長 柴山 昭三○☆ 4期生 (中居)

●副会計部長 早川 弘晃○ 36期生 (宮原)

●会計部 鈴木 博 1期生 (松井)

児島 和世 22期生 (國村)

監事 前田 勝昭○ 1期生 (岡崎)

松原 隆二 4期生 (中居)

## 大学開学65周年記念式典・講演会・シンポジウム開催



平成27年10月31日（土）午後から名古屋市立大学開学65周年を記念する式典・講演会・シンポジウムが、田辺通キャンパス内宮田専治記念

ホール及び大講義室（サテライト会場）において開催され、来賓、各学部卒業生、現教職員など多くの方々の出席で会場は埋め尽くされました。

式典では、郡学長による式辞に続き、新海名古屋市副市長及び藤沢名古屋市議会議員による来賓挨拶がありました。副市長からは日頃の名市大の活躍状況に触れられるとともに、今後とも市民に支えられた大学として学術の発展、優れた人材の養成及び地域貢献の面でも一層存在感を示して頂きたいとの話がありました。又市議会議員からは、大学が十分に活動出来るよう財政面も含めバックアップしていきたい旨の話を頂きました。

式典の最後には、学長による開学65周年記念宣言が行われました。その中で、今回の65周年記念事業は名市大が地域に貢献し、世界をリードする大学を

目指すための手段であるということ、これを機に制定された大学憲章を基に15年後を見据えた名市大未来プランを作成したこと、これらのプラン達成のために国や名古屋市等の支援を得ながら、各学部・研究科が力を合わせて大学改革等行っていくことが必要である等のメッセージがありました。

引き続き記念講演会が行われ、講演者はテレビ等でお馴染みの林修氏でタイトルは「考える人として生きる」でした。氏の親しみやすい表情や饒舌ぶりに魅了され出席者一同熱心に耳を傾けていました。

最後に記念シンポジウムが開催され、タイトルは「すこやかなごやか未来の創造—超少子高齢社会への挑戦」で、そのうちの第一部は本学の取り組み発表、第二部は各学部・研究科未来プラン概要発表でした。シンポジウム終了後には、別室において懇親会が行われ、多くの参加者により和やかな交流のひと時を過ごしました。

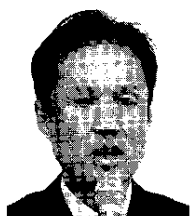


## Ⅱ 開学65周年記念行事

### HOME COMING DAY記念講演会開催

11月14日（土）第65回市大祭が開催される中、第1回HOME COMING DAY行事として「瑞山会」・「剣陵会」（経済学研究科同窓会）合同主催による記念講演会が開催されました。各講演者とその内容は以下の通りです。

#### 1、柴田 高伸氏 愛知県会議員（1992年 経済学部卒）「政治改革への取り組み」



教養の時期に米国留学し直接触れ見聞きした事が貴重な経験となりその後の人生に大きく影響し「自治」に芽生えた。

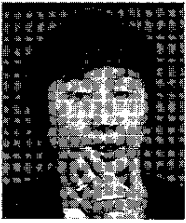
現在は無所属として県政に携わり8年3期目。愛知県は大型産業の展開があり設備投資が見込め雇用確保という好循環を狙うことが可能である。学生には行政と政治の分野に関心を持ち参画する逞しさが欲しい。私にもできるという使命感がほしい。大学には、学生がどこを・何を選んだら良いか理解出来るまで指導するプログラムが必要。

#### 2、亀山 寿恵氏 名古屋市役所総務局 男女平等参画推進室長（1981年 経済学部卒）「後輩の皆さんへの期待」



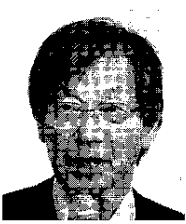
初めて女性への門戸が解放された国税専門官になった。社会人となり仕事を始めた時に「自分が何をやりたいか」の原点に戻って考えた。主役だけが仕事をしているのではなく脇役が自分の仕事を全うし全体が成り立っている。社会も各人が絶対に必要とされている仕事をしているから給料がもらえる。公務員は仕事の先に己が支えられている市民の生活がある。「趣味・興味を持ち仲間を作り、好きな事が人の役に立つようになる」。社会・大学は学生に気づきのヒント、チャンスを与える事が必要。

### 3、平岩 恵理子氏 南山大学外国語学部准教授 (1993年 大学院卒) 「名市大大学院が育ててくれた人生」



就職は東京銀行の外国為替、外国送金、輸出入業務を担当。研究テーマは東京銀行の窓口業務を経験しており国際労働力移動(移民)をテーマに選ぶ。アメリカでは移民の実態を調査。移民を受け入れれば必然的に避けられない問題となる。日本には「外国人労働者政策」はあるが「移民政策は無い」。日本に移民政策が無いのは日本が高機能労働者を必要とし低機能労働者を不要としている事にもある。社会人大学院は実社会経験とアカデミズムの直結で、今後相互に交流が活発になる事を期待したい。結果として社会に開かれた大学になる。

### 4、森島 寛氏 追手門学院大学経済学部長 (1991年 大学院卒) 「私大経済学部の現状について」



追手門学院大学は受験生が大幅ダウンしたが、改革のKeyは経済学を学生サイドからの“実学”とし、学術分野分けではなく実社会に即した事柄・分野を切り口とした。特徴的なキーワードは企業経営に明るいビジネスパーソンを想定し人材戦略などの知識を学ぶ。ビジネスに関わる外国語運用能力を身に着ける。CSR部門などを目差し環境経済、公共経済を中心に学ぶ。企画運用できる人材を育て、生活に密着した経済分野を学ばせる。従来の経済学は、人間は経済的利益に基づいて行動することを前提にしてきたが、実際の購買動機や意思決定には嗜好や時の心理状態等様々な要因が絡む。社会で働き、社会で生きるための基礎としての経済学を学ぶべき。経済学部が残らないと経済論も残らない。

## 会員からの声

(総会返信ハガキの皆様からの近況、ご感想) 紙面の都合上すべてを掲載できず申し訳ございません。

〈平成28年6月に寄せられた皆様の声〉

- ほそぼそと研究生活をつづけています。(牛嶋正、名古屋市立大学 名誉教授)
- 昨年3月末に完全退職、自由を満喫。(沼田修、S43卒)
- 1期生も古希となりました。自覚としては50代。何事も好奇心を忘れず。(山内信幸、S43卒)
- 早寝、早起!! 希望をもって起き、感謝で床に就く毎日。畑、音楽、四国遍路2回目。(福山成美、S43卒)
- 横浜に住んで28年。名古屋に行くのも少なくなりました。事務局の皆様お疲れ様です。(川島弘章、S43卒)
- 今秋70歳。週2日会社員をしています。老害と言われなように留意して。(藤川哲夫、S44卒)
- 定年後は各種ボランティア活動や民生・児童委員の活動等に何とか元気で走り回っております。(伊藤義弘、S44卒)
- ピククティ、セドラチェック、アルビンコス等世界を刺激する学者が名市大から出るのを期待熱望。(竹村忠、S44卒)
- 晴耕雨読、年金生活、SlowLifeEnjoy (早川博、S45卒)
- 健康と収入の為、元気に会社勤め。(彦坂享良、S45卒)
- 出席叶いませんが案内状を頂くと瑞山会との繋りを唯一思います。今後も楽しみに…。(見田達紀、S46卒)
- 東京在住の同期生と懇親会、ゴルフ、山登り等を楽しんでいます。小坂さんが世話役です。(杉浦廣道、S46卒)
- 昨年12月東京地区4期生の懇親会に初参加。東京地区で瑞山会開催して頂ければ…。(野村善文、S46卒)
- 東京在住の同期生で楽しんでいます。(小坂英雄、S46卒)
- 再雇用を含め定年退職後遺跡発掘の補助員、習い事(三味線、水墨画、篆刻等)しております。(井上伸二、S47卒)
- 卒後40年、脱サラ自営業約30年。体力の限界に近いですが、必死に頑張っております。(中山哲夫、S48卒)
- 現役仕事中。体力UPにボーリング。(小坂井啓次、S49卒)
- 週3日会社勤め、1日は桜花学園で英語科目の非常勤講師をしております。(鈴木哲、S50卒)
- 現役で税理士業。マイナンバー、軽減税率等、世の中の流れに付いてゆくのがしんどいです。(菊田明信、S51卒)
- 昨年旧協和銀行OB会7名で開催。(松田賢治、S51卒)
- 娘婚家先カナダに総会日は居ります。(木澤葉子、S52卒)
- 継続雇用で勤務。週4のソフトボール。(江川博幸、S53卒)
- 還暦過ぎ近隣社会に恩返しをしたく。(林英治、S54卒)
- 来年定年。東京支部があれば是非手伝いたく思います。(中川良司、S54卒)
- 卒業年度別の総会懇親会参加者がWebで確認できますか。次回参加検討の為。(青山達也、S55卒)
- 北陸単身勤務中。機会あれば出席。(内山亮治、S56卒)
- 昨年3月32年間勤めた日本たばこ産業を退職。8月より東京海上日動勤務。(加藤敏樹、S58卒)
- タイに赴任中です。(丸山貴義、S62卒)
- 今年は末っ子が大学受験。名市大のオープンキャンパスも予定。(加藤聡美、H元卒)
- H元卒の4家族で毎年GWに集まっております。今年はBBQでした。(奥村直彦、H元卒)
- 東京勤務で総会欠席。会報送付御礼。(山田正樹、H2卒)
- 今年転勤。麻雀大会に出たいです。(伊藤慎一、H3卒)
- 現在転勤で東京在住。(安部良佑、H17卒)
- 4月に名古屋転勤。現在仕事に懸命。(谷建希、H27卒)

## 支部活動報告

### 名古屋銀行 「名古屋銀行瑞山会」

- 開催日時 平成27年 7 月17日 (金) 19:00～
- 開催場所 名古屋駅前「座座はなれ」
- 参加人数 31名
- 内 容 新入行員 4 名の歓迎、新会長に倉地孝治 (12期) 選出、瑞山会行事紹介の後、旧交を温めました。  
報告：木河 勇二 (21期)

### 日本通運グループ 「瑞通会」

- 開催日時 平成27年 9 月 5 日 (土)
- 開催場所 名古屋駅前「さ嘉なや」
- 参加人数 4 名
- 内 容 会社事業近況 各自近況報告 等  
報告：細野 博行 (6期)

### 名古屋市自動車部OB会支部 幹事会開催

- 開催日時 平成27年 7 月 4 日 (土) 12:00～
- 開催場所 名古屋駅前「ふらり寿司名駅店」
- 参加人数 浅野代表、高垣幹事以下 7 名
- 内 容 ①第5回総会・懇親会 (平成26年 7 月開催) 反省、  
②今年度行事計画、③その他 報告：村井 清 (6期)



### トヨタ自動車 「瑞鳳会」

- 開催日時 平成27年10月8日 (木)
- 開催場所 豊田市内
- 参加人数 12名
- 内 容 新入会員歓迎を兼ねて年次総会・懇親会が開催されました。総会では代表者の交代 (73年経済卒 村井から85年経済卒 八谷善久に若返り) が承認され、また瑞山会の支部助成金の入金が報告されました。懇親会では新人に対する先輩者からの激励やアドバイスがされ、相互の情報交換がなされ有意義なひと時を過ごしました。 報告：村井 清 (6期)



### 岐阜信用金庫 「滝子会」

- 日 時 平成27年 6 月27日
- 場 所 EXEX SUITES
- 参加人数 29名
- 内 容 毎年1回親睦会を開催。先輩後輩の懇談  
代表者変更 新代表 大竹 誠 (15期)  
事務局 高木 敏行 (38期) 報告：高木 敏行 (38期)

### 瑞山会表彰

毎年成績等優秀者に贈られる「瑞山会賞」の平成27年度の受賞者は次のとおりです。3月25日の卒業記念パーティー (謝恩会) にて前田会長から、賞状・記念品が手渡されました。

- 成績優秀者 足立温 (茨木智ゼミ)、織田亜侑美 (小川淳平ゼミ)、鈴木晴香 (茨木智ゼミ)
- 優秀卒業論文 片岡智美 (濱口泰代ゼミ)  
論文名「結婚観の実態に関する調査」
- 資格試験合格者 (税理士試験 3 科目) 岩本英里 (高橋二郎ゼミ)

### 大学院経済学研究科・学部人事異動

#### ■平成28年3月31日付退職

- ・教授 (経済学専攻) 井上 泰夫
- ・教授 (経済学専攻) 焼田 党
- ・教授 (経営学専攻) 程島 次郎
- ・教授 (経営学専攻) 奥村 哲史
- ・准教授 (経営学専攻) 小川 淳平

#### ■平成28年4月1日付昇任

- ・教授 (経済学専攻) 森田 雄一
- ・教授 (経済学専攻) 藤田菜々子

### 留学支援制度

運用基準を現在大学側と調整中です。確定次第今年度から実施予定。

## ◆ 新入生 オリエンテーション ◆

平成28年4月6日名古屋市立大学滝子キャンパスにて、平成28年度新入生オリエンテーションが開催されました。今年の新入生は240名で瑞山会として前田会長、村井副会長、逸見理事、中野理事、児島理事の5名が参加しました。各参加者の挨拶の後、中野理事からパワーポイントによる瑞山会の活動内容の紹介、特に在校生に対する支援活動として優秀学生の表彰制度を説明、又本年からは「海外留学支援制度」を新たに設ける旨を説明しました。最後に同窓生の華々しい活躍状況を紹介させて頂きました。

### 学部教職員との懇親会開催

平成28年4月6日（水）午後6時30分より、経済学部教職員の歓迎会に瑞山会及び剣陵会（社会人大学院同窓会）の会員が参加する懇親会が、桜山キャンパス内の「サクラサイドテラス」で開催され、60名の関係者が出席されました。会の始めに三澤新学部長から挨拶がありました。三澤学部長としてオール経済（全ての経済学部関係者）、オール名市大（部局の枠を超えた大学全体）という心意気で2年間やっていきたいので、今後とも学部の運営に関しご理解とご支援をお願いしたい旨述べられました。

続いて吉田教授のご発声により乾杯が行われました。その後新任の教職員の方々から自己紹介があり、両同窓会会長からも挨拶を頂き、会場内終始大変な熱気に包まれる中お開きとなりました。

## ◆ バーベキュー大会のご案内 ◆

名古屋市立大学経済・医・薬学部同窓会合同主催による「バーベキュー大会」を今年も下記のとおり開催します。毎年好評の一色鰻を始めいろいろ用意しています。ご家族連れで楽しい午後のひと時を過ごしませんか。

参加ご希望の方は、同封の葉書にてお申込みください。  
（昨年から場所が変更になっています。）



記

日 時 平成28年 9月 4日（日）12時集合

場 所 名市大薬学部薬友会館1F喫茶室

参加費 1名につき 500円

問い合わせ先 事業部長 細野博行

携帯：080-7003-7159

E-mail：hosono7307@na.commufa.jp

## ◆ 麻雀大会のご案内 ◆

瑞山会では、恒例となりました麻雀大会を下記のとおり実施することとなりました。腕に自信のある方もない方も、親睦が目的ですので、是非ご参加ください。参加ご希望の方は、同封の葉書にてお申込みください。



記

日 時 平成28年10月 2日（日）13時集合

場 所 名古屋市中村区名駅四丁目10-22

名古屋駅前ミッドランドスクエアの東

徒歩数分 琥珀ビル 2F「麻雀琥珀」

TEL 052-561-3911

参加費 1,000円

問い合わせ先 バーベキューと同じ

### 今後の交流 イベント予定

- 第68回ゴルフコンペ
- 山崎川花見散策と茶会
- 第69回ゴルフコンペ
- 29年度瑞山会総会

- 平成28年10月29日（土）
- 平成29年 4月 2日（日）
- 平成29年 4月15日（土）予定
- 平成29年 6月17日（土）名鉄グランドホテル 4時～